

2023.01.12

会員の皆様へ

一般社団法人日本木材輸出振興協会
専務理事 吉野示右

平成4年度農林水産物等輸出促進全国協議会総会の出席報告

平成4年12月14日水曜日、東京の永田町にあるザ・キャピトルホテル東急において、平成4年度の農林水産物等輸出促進全国協議会総会(会長:茂木友三郎キッコーマン株式会社取締役名誉会長)が、岸田内閣総理大臣、野村農林水産大臣、鈴木財務大臣のご列席の下、開催されました。

既にご連絡した通り当協会は、農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律による農林水産物・食品輸出促進団体(品目団体)に平成4年10月31日に認定していただいたところではありますが、この日、認定証を野村農林水産大臣より授与されました。

当日会長より、「我が国の木材輸出は、20世紀は広葉樹を主としたものであったが、21世紀は先人が営々と続けてきた植林・保育作業によって造成されたスギ、ヒノキなどの針葉樹資源を輸出する時代になると確信している。成熟した国内の木材資源を活用して、都市部のビルの木造・木質化を進めるとともに、森林・林業・木材産業関係団体等との連携・協調により、優れた特性を有するスギ・ヒノキなどの輸出の拡大に向け、協会として全力で取り組んでまいりたい。」との力強い挨拶がありました。

会員の皆様におかれましては、今後ともよろしく願いいたします。

また、これらの活動を強力に推進するため、先の総会で会費を改定したところでもあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

